

Vol. 16
令和7年3月

編集・発行
京都市都市計画局
まち再生・創造推進室

歴史都市京都における密集市街地・細街路の防災まちづくり情報誌

ろじま 通信



地域の防災 サポートします

京都市と三井住友海上火災保険株式会社は、地域主体の防災まちづくりに「防災パートナー」として、同社の保険代理店が参画する全国初の協定を締結しました（令和6年4月8日）。

現在、紫野学区（北区）と株式会社京都ウエスト、出水学区（上京区）と三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社がそれぞれパートナーとなり、防災まちあるきや講演会、総合防災訓練に合わせた子ども向け防災イベント、防災マップのデジタル化などに取り組んでいます。



防災まちあるきに参加



防災グッズを集めようゲーム

地域にお住まいの方々とは違った視点でまちを見る新たな防災まちづくりの担い手と連携することで、今までの活動に新しい風を吹き込んでいます。

リスクソリューションのプラットフォーム＝防災パートナーと、防災まちづくりに取り組んでみませんか？

興味のある方はぜひお声掛けください。





みんなのまちづくりを見てみよう



令和6年度 取組スタート

「こんな取組やってるよ！」 みなさんの防災の取組をご紹介します

今熊野学区
(東山区)

今熊野ベース、完成！



学生によるワーク
ショップで絵付け
体験や革小物製作
体験を実施！居住
スペースは2階！

大学生が空き家をリノベ！
コミュニティスペースに
生まれ変わりました。

本能学区
(中京区)

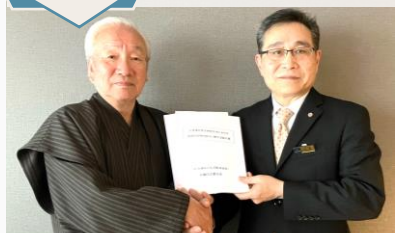
学区2例目防災協定！



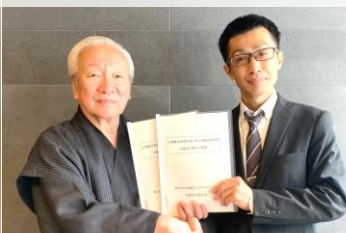
東横イン 京都二条城南

有隣学区
(下京区)

2ホテルと防災協定！



THE BLOSSOM
KYOTO



相鉄フレッサイン
京都清水五条

大規模災害時に福祉避難所が開設されるまでの間、要配慮者が一時的に避難できる場所の確保に協力いただきます。

仁和学区
(上京区)

「災害用持ち出し袋コンテスト」最優秀賞/優秀賞/アイデア賞に景品を贈呈！



防災訓練でコンテスト！

アイデアあふれる出品
の中、シェアハウスの
グループが最優秀賞を
受賞！
小学校の防災学習講義
でもPR！

室町学区
(上京区)

こども防災スクール！



小学生を対象に
「こども防災スクール」を開催

地震体験や煙迷路、消
火器の操作、防災かる
た・カードゲーム・ク
イズなどで防災につい
て学びました。

路地・まち防災まちづくり計画を認定しました

乾隆学区（上京区）が3年間の活動を経て、防災まちづくり計画を策定され、京都市から認定書を授与しています。

けんりゅう

乾隆学区（上京区）

乾隆学区の
取組紹介はこちら



乾隆学区は、西陣織を生業とした町衆を中心に形成された地域です。西陣織の分業工程から育まれた住民同士の助け合い精神は今も大切に受け継がれています。現在も「だいすき乾隆」を合言葉に、小学校を中心として、町内会や地域の行事などが行われています。住民が集まる機会も多く、コミュニケーションの輪が広まり、地域のみんなの顔が見える安心・安全につながっています。計画策定後は、地域の集合場所プレートや防災倉庫の設置など、取組をひとつずつ進められています。

令和6年防災功労者防災担当大臣表彰を受賞されました！

乾隆学区自主防災会のみなさん



しょくりゅう

植柳学区
(下京区)



東西本願寺の間に位置します。寺内町として発展したまちで、仏壇仏具等の生産・販売店や和風旅館が軒を連ねます。市内でも特に長く都市生活が営まれてきた地域であり、地藏盆等の生活文化が根付き、福祉活動・防災活動も活発です。

また、まちには行き止まり路地や昔ながらの木造建物もたくさん残っています。防災まちづくり活動を開始した令和6年。まずは防災まちあるきからスタート。まちの安全点検と防災学習から取り組まれています。

やすい

安井学区
(右京区)

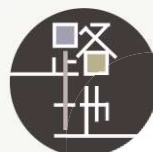


細街路が多く、大学や畑など多様な空間が共存する独特な街並みを形成しています。また、防災まちづくりの取組に先行して、「地域の集合場所プレート」を自主的に作製するなど、高い防災意識を持って活動されています。

防災まちづくり1年目は、地域の課題や魅力を発見するために防災まちあるきや防災まちづくりワークショップを実施されました。

畳とInstagram

で情報発信しています



Instagramで京都の路地を紹介しています！

TATAMI OOH
市内の大学に出没！
見かけたら
ぜひ触れてみてください



路地ぐらし-kyotoroji_official-
Instagram始めました！



空き家カードゲームが完成！

京都市では、中古住宅の活用を進める新たな取組「**Kyoto Dig Home Project (キョウト ディグ ホーム プロジェクト)**」を推進しています。

令和6年度には「空き家所有者になる可能性を『自分ごと』としてとらえてもらう」、また「世代を超えて、気軽に楽しく気づきや学びにアプローチできる」ことを狙いとした、空き家のカードゲームを制作しました。

みなさんもぜひ地域の会合などでプレイしてみませんか？

あそびかたは
こちら→



▼いつかのための予備知識 どうする？

空き家カードゲーム

トレーディングカード風のカードパックは全12種。空き家の所有者として、親族との話し合いや修繕等を行い、3年以内に売却を目指すゲームです。



詳しくは

都市計画局
住宅室住宅政策課
空き家対策担当
(電話075-222-3667)

まで



この印刷物が
不要になれば
「雑がみ」と
して古紙回収
などへ！

